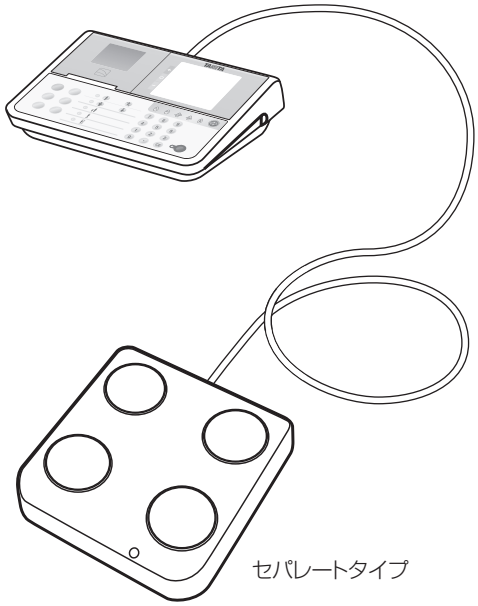
TANITA

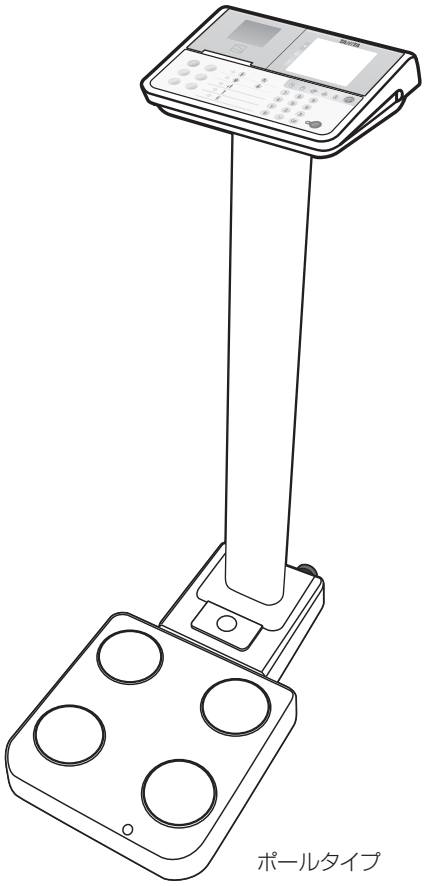
型式承認取得品

# 取扱説明書

## デュアル周波数体組成計
## DC-430A-N



セパレートタイプ



ポールタイプ

※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

## もくじ


ご使用まえに
- 安全上のご注意……2
- お願い……4
- 各部の名称と付属品……6
- 準備する……8
- プリンター用紙のセット……9

使いかた
- いろいろな設定……9
- はかりかた(体組成計として使う)……17
- はかりかた(体重計として使う)……20

必要なとき
- データ保存……21
- パソコンと接続するとき……22
- 故障かな?……23
- 重力補正について……25
- 製品仕様……26
- アフターサービスについて……28


**お 願 い**

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

本機はデュアル周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

# 安全上のご注意 必ずお守りください



本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくお使いください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。 |
| 禁止 してはいけない「禁止」内容です。 | 必ず守る 「必ず守っていただく強制」内容です。 |
| お願い | 本機を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。 |
| お知らせ | 本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。 |

## ⚠警告

### ペースメーカーなど、医用電気機器を装着した方には絶対使用しない

禁止



本機は、微弱な電流を体内に流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故が発生するおそれがあります。

### タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない

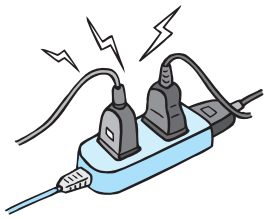
禁止



転倒したり、すべったりして、大けがをするおそれがあります。
また、本機内部に水が入り、故障のおそれがあります。

### タコ足配線をしない

禁止



火災のおそれがあります。

### 分解や改造は絶対にしない

禁止



感電やけがのおそれがあります。
また、精度の保証ができません。

### ぬれた手でプラグを抜き差ししない

禁止



感電、火災、漏電のおそれがあります。

禁止

■測定結果の評価や、それに基づく運動メニューなどは、自己判断しない
必ず医師、または資格を持った専門家の指示に従ってください。

■水まわり注意
水まわりなど、本機がぬれるおそれのある場所では使用しないでください。故障のおそれがあります。

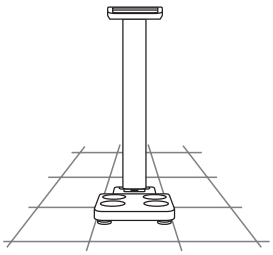
■感染予防
手足などの本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、病気感染のおそれがありますので使用しないでください。

■電源コード脱着時の警告
電源コードを外した直後は、電源の接点端子に触れないでください。感電のおそれがあります。

# ⚠注意

### 安定した、硬く、水平な場所に設置する

必ず守る



転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

### 絶対に飛び乗らない

禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

### 絶対に寄りかからない

禁止



転倒してけがをするおそれがあります。

禁止

■本機の隙間や穴に指を入れない
けがをするおそれがあります。

■機器の併用はしない
本機で測定中に、他の機器の測定は行わないでください。(例えば、体組成の測定中に、血圧測定を行うなど)
正確な測定ができない場合や、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■金属(ステンレス)アレルギーのある方には使用はしない
本機は、電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでるおそれがあります。

必ず守る

■からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

■測定の前に、電極とその周辺部を消毒用アルコールで拭く
素足で測定しますので、病気感染のおそれがあります。

■電波障害を受けやすい電子機器などは、本機からの電波障害がないことを確認して使用する
本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に対応していますが、電波障害を受けやすい電子機器などの場合は影響を受けるおそれがあります。

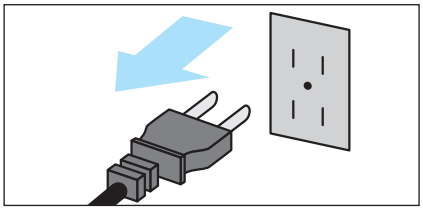
■持ち運ぶときや収納するとき

- ●下部の補助脚が収納されていることを確認する。(ポールタイプ)
- ●本体を傾け、キャスターで移動する。(ポールタイプ)
- ●無理に持ち上げない。腰を痛めるおそれがあります。
- ●移動時は本体に衝撃を与えないよう、やさしく丁寧に扱う。
- ●移動時に人や物を載せない。
- ●キャスターで屋外を移動しない。屋内の移動を想定したキャスターのため、故障するおそれがあります。(ポールタイプ)
- ●測定台の樹脂カバー部分を持って運ばない。

# 緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。

緊急時は電源プラグを引き抜いてください。



# お願い

## 正確にはかるために

### 激しい運動をした後は、測定を避ける

禁止



測定値に誤差を生じるおそれがあります。充分休んでから、測定してください。

### 温度変化の激しい場所では測定しない

禁止



測定値に誤差を生じるおそれがあります。20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

### 過度の飲食、極度の脱水症状のときは、測定を避ける

禁止



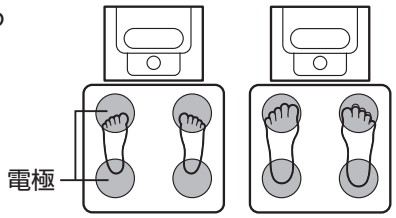
体内の水分変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

禁止

■電磁波を発生する機器の近くでは使用しない
照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作するおそれがありますので、事前に確認のうえご使用ください。

必ず守る

■素足になり、右図のように正しく電極に合わせて乗り、測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。




■変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する
測定値に誤差が生じるおそれがあります。測定精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

■足の裏のゴミやホコリは、落としてから測定する
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■足の内側（内もも）が触れないようにする
体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。
裸に近い状態で測定し、内ももが直接接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

次のような方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。
・人工透析中の方、むくみの症状がある方
・体内に金属を埋め込んでいる方
・妊娠中の方

## 次のことは、法律で定められています

### 必ずお守りください。

**ご使用の地域**　■精度の保証ができないため、定められた地域以外では使用しないでください（☞ P.25）。

**定期検査**　■「取引」や「証明」行為に使用する場合は、都道府県などが2年に1回地域ごとに行う定期検査、または計量士が行う代検査を受けてください。
※新規購入の場合、検定証印などが付された年月から1年間定期検査は免除となります。

## 精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態に保つために、次のことを守り、ご使用ください。

**設置について**

■直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
■温度変化の激しい場所には置かない
■湿気の多い場所や水気のある所には置かない
■振動の激しい所には置かない
■化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのある場所には置かない
■電源の周波数と電圧および許容電流値（または消費電力）に注意する
■高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない

**測定について**

■じゅうたんや畳の上では測定しない
■振動の激しい場所では測定しない

**取り扱いについて**

■絶対に、水洗いはしない
■過度の衝撃や振動を与えない
■コード部分を持って電源コードを引き抜かない
■長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントから電源コードを抜く
■使用する前に試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

**保管について**

■振動の激しい所に保管しない
■湿気やほこりの多い所に保管しない
■保管温度範囲外の場所に保管しない
■塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのない場所に保管する
■長期間使用しなかったときは、使用する前に本機を熟知した方が試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

**廃棄について**

■本機を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分してください。

**お手入れについて**

■熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない
汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

## 用語説明

**本機および本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、以下の用語説明をよく読まれたうえでお使いください。**

■ひょう量（ひょうりょう）
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量270kgの場合は、270kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

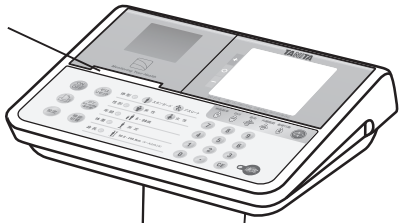
■目量（めりょう）
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。

■風袋引き（ふうたいびき）
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋（ふうたい）」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き（ふうたいびき）」といい、事前に設定した風袋量を差し引くことを「プリセット風袋引き」といいます。

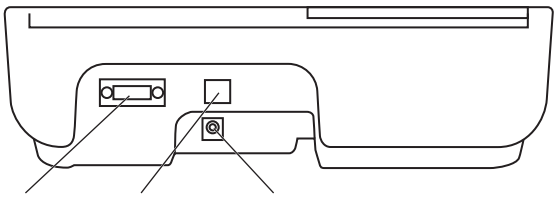
# 各部の名称と付属品



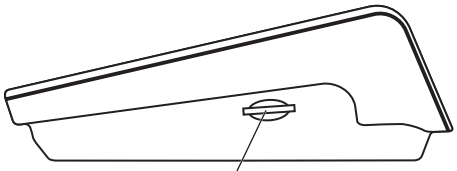
## コントローラー



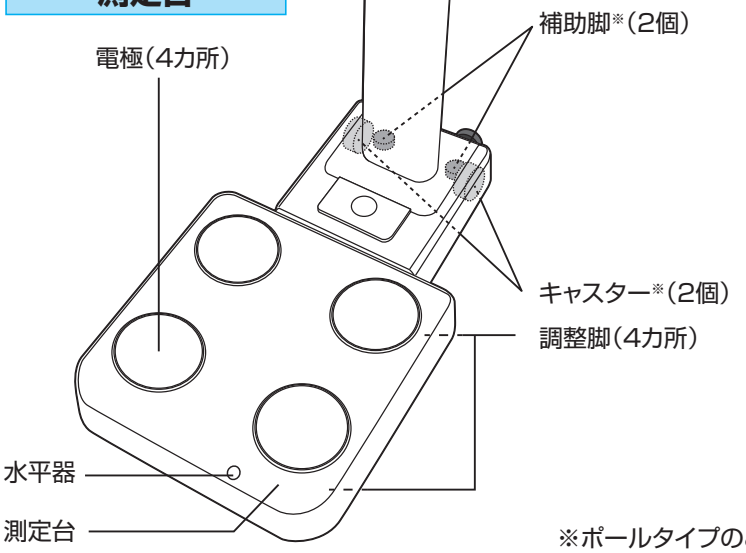

## コントローラー背面




※RS-232CポートとUSBポートは、同時に使用することはできません。




## 測定台




※ポールタイプのみ

## 本機に記載されている図記号と意味

| | |
|---|---|
| ⊖—⊂—⊕ | ACアダプターの極性（センタープラス） |
| ⎓ | 直流 |
| ～ | 交流 |
| | 入力、出力 |
| ⚠ | 注記をご確認ください。 |
| | 取扱説明書をご覧ください。 |
| SD | SDメモリーカード |

## 付属品

☑取扱説明書（本書）




□AC アダプター



□電源コード



□組み立てガイド（ポールタイプのみ）

□結果解説ポスター

□保証書

□プリンター用紙 ×1 巻

※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

※測定結果を保存される場合は、別売のSDメモリーカードをお買い求めください。（☞P.9 SDメモリカードのセット）

## 画面とボタン




## マークの意味

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 体重計として使用するときに点灯します。 | | 体重計が安定すると点灯します。 |
| PT | プリセット風袋量(着衣量)を設定するときに点滅します。 | ID | IDを設定するときに点滅します。 |
| NET | プリセット風袋量(着衣量)が設定されていると測定中に点灯します。 | SD | SDメモリーカードを認識すると点灯します。 |

## ボタンの意味

| | |
|---|---|
| ON OFF | 電源をON/OFFにします。 |
| | 測定結果を印刷したり、紙送りします。 (☞P.9) |
| 設定 | いろいろな機能を設定します。 (☞P.9) |
| ゼロ リセット | 0kgにリセットします。<br>プリセット風袋量(着衣量)が設定されているとリセットできません。 |
| 着衣量 (PT) | プリセット風袋量(着衣量)を設定します。 |
| 体重計 | 体重計モードを選択します。 (☞P.20) |
| 決定 | 入力した値を確定します。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | ボタンを押すごとに、結果表示が切り替わります。 (☞P.19) | | |
| | 体脂肪表示(%とkg) (☞P.19, 23) | | |
| | 筋肉表示(%とkg) (☞P.19, 23) | | |
| | 体水分表示(%とkg) (☞P.19) | | |
| | 内臓脂肪レベル表示 (☞P.19, 23) | | 基礎代謝量表示 (☞P.19, 23) |

| | |
|---|---|
| 測定 お乗りください | 測定台に乗るタイミングをガイドします。 |
| 体型 スタンダード アスリート | 体型で「スタンダード」か「アスリート」のどちらかを選択します。 |
| 性別 男性 女性 | 性別で「男性」と「女性」のどちらかを選択します。 |
| 年齢 6 - 99 | 年齢は6才から99才の範囲で入力できます。 |
| 身長 90.0 - 249.9 cm | 身長は90.0~249.9cmの範囲で入力できます。 |

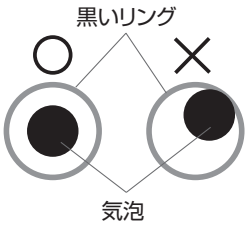
# 準備する



## 水平の確認

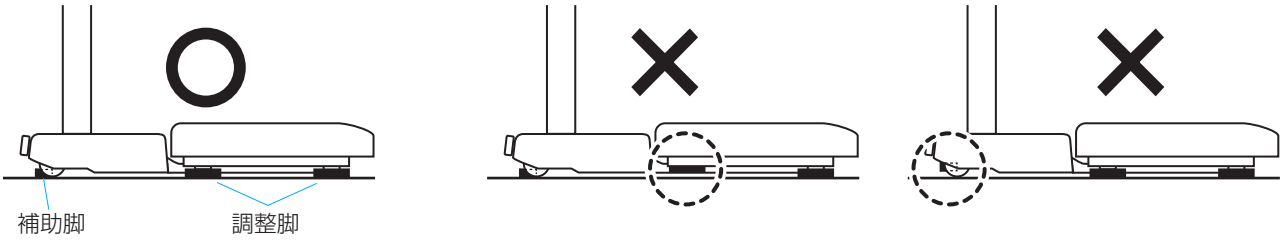
●正確に測定するために、本機をできるだけ水平に設置してください。

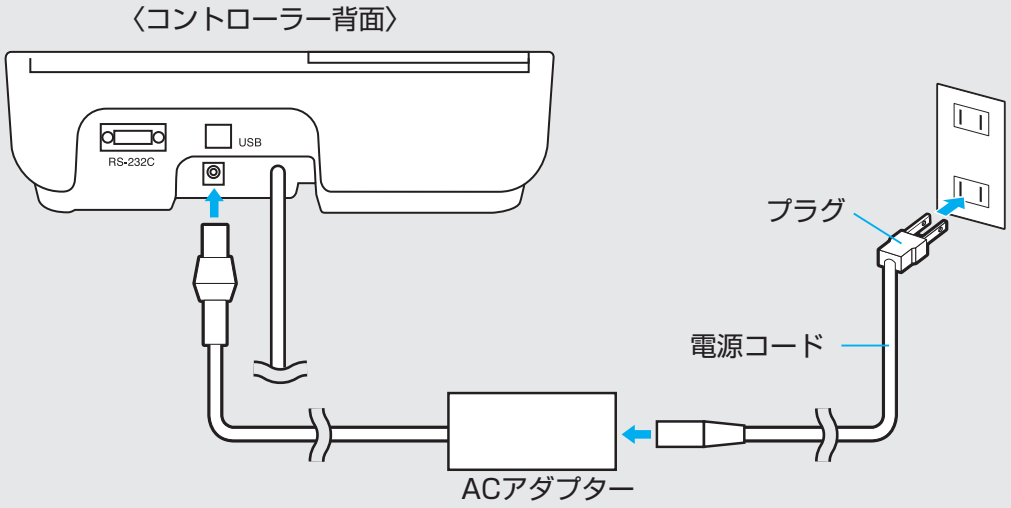
●調整脚（4カ所）を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。



水平器を上から見た状態

●4カ所の調整脚および2カ所の補助脚（ポールタイプの場合）が浮かないように調整してください。

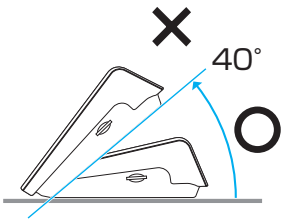



1.ACアダプターと電源コードを接続し、ACアダプターをコントローラーのジャックに差し込んでください。
2.電源コードのプラグ側をコンセントに差し込んでください。

必ず守る

コントローラーを傾けすぎないでください。
プリンターから用紙が出てこなくなるおそれがあります。




## ⚠警告

感電のおそれがありますので、ぬれた手でACアダプターやプラグを抜き差ししないでください。

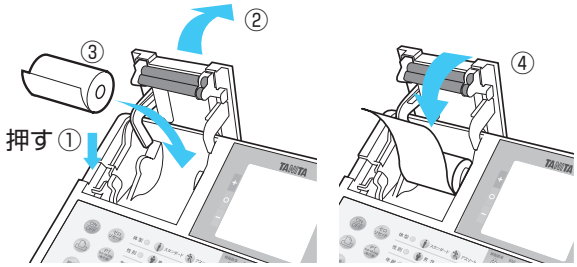
# プリンター用紙のセット/いろいろな設定

※画面のイラストは、各種の設定に応じて一部異なります。



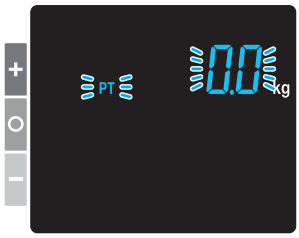
## プリンター用紙のセット

**1** ①電源OFFの状態で、
コントローラー左側面のレバーを押します。
②プリンターカバーを開けます。
③プリンター用紙をセットします。
プリンター用紙は、接着糊を剥がし、右図のように約10cm程度引き出してください。
④プリンターカバーを戻します。

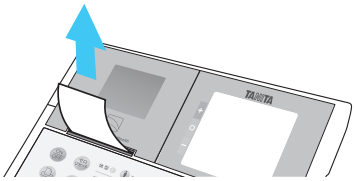



**2** ON/OFF を押し、電源を入れます。

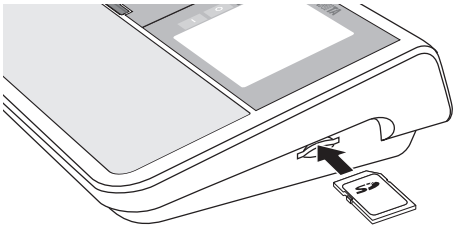
全点灯表示後、設定されたプリセット風袋量が表示されます。
プリンターカバーが開いた状態で電源を入れると COPEn が表示されます(☞ P.24)。




**3** を押します。
プリンター用紙が自動で切れ、セットが完了します。
プリンターのオートカットがonの場合(☞ P.11)。



## SDメモリーカードのセット





**1** 電源が入っていない状態で、ロゴ面を上にしてSDメモリーカードをスロットに差し込みます。
SDメモリーカードを入れる方向に注意してください。

**2** ON/OFF を押し、電源を入れます。

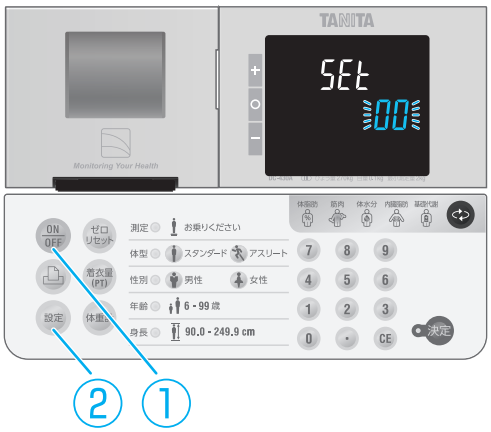
**3** SDメモリーカードを認識すると、画面の左上に左の図のようなマークが表示されます。

- 本機でご使用いただけるSDメモリーカードの種類は、SD / SDHCメモリーカード(最大 32GB まで)です。
※SDXCメモリーカードはご使用いただけません。
- 一部のSDメモリーカードは、ご使用になれない場合があります。全てのメーカー・種類における動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- SDメモリーカードは、本機の電源が切れているときに抜き差しを行ってください。
- 本機にSDメモリーカードを入れるときには、正しい向きで、奥までしっかりと差し込んでください。
- 本機に入れるSDメモリーカードには、関係の無いデータ(ファイルやフォルダ)は入れないでください。データが破損するおそれがあります。
- SDメモリーカードの表面にラベルなどを貼らないでください。機器内部で剥がれると取り出せなくなり、故障するおそれがあります。

# いろいろな設定（つづき）

入力を間違えた場合は CE を押すと戻ります

## 設定開始



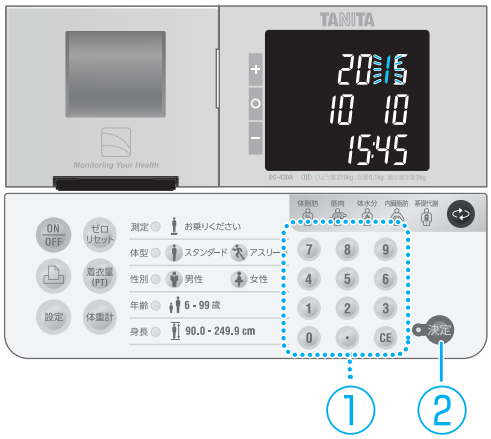

**1** ① ON OFF で電源を入れます。0.0kg を表示します。

**2** ② 設定 を押すと、SEt が表示され、設定モードになります。
再度②を押すと、着衣量の画面に戻ります。

設定項目リスト

| No. | 設定内容 | 出荷時設定 | 詳細ページ |
|---|---|---|---|
| 1 | 日時の設定 | | 10 |
| 2 | 体組成計として使う場合の印刷枚数 | 1 | 10 |
| 3 | 体重計として使う場合の印刷枚数 | 1 | 10 |
| 4 | プリンターのオートカット | 1: on | 10 |
| 5 | ブザー音 | 1: on | 11 |
| 7 | ID番号設定 | 0: oFF | 11 |
| 9 | アスリート選択設定 | 1: on | 12 |
| 10 | 身長入力時の桁数の設定 | 0: 0.1cm単位 | 12 |
| 11 | 入力時の自動確定時間 | 0 | 12 |
| 13 | RS-232Cポート電源供給の設定 | 0: oFF | 13 |
| 14 | プリンターを有効にする設定 | 1: on | 10 |
| 18 | 目標体脂肪率の入力 | 0: oFF | 13 |
| 20 | 印刷パターン設定（通常/短縮） | 1: 通常 | 13 |
| 21 | 自動終了 | 0: oFF | 13 |
| 45-69 | 印刷項目設定 | | 16 |

## 日時の設定

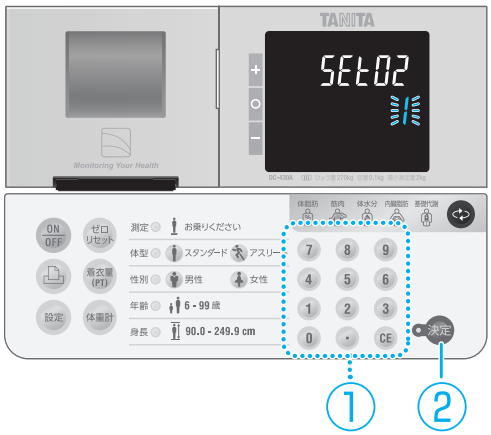



**1** ①で「1」を入力し、②で決定します。

**2** ①で日時を入力します。
例）2020年10月10日15時45分 → 2010101545
2019年1月1日から2099年12月31日の範囲で入力できます。

**3** ②で決定します。

## 印刷枚数（体組成計として使う場合／体重計として使う場合）

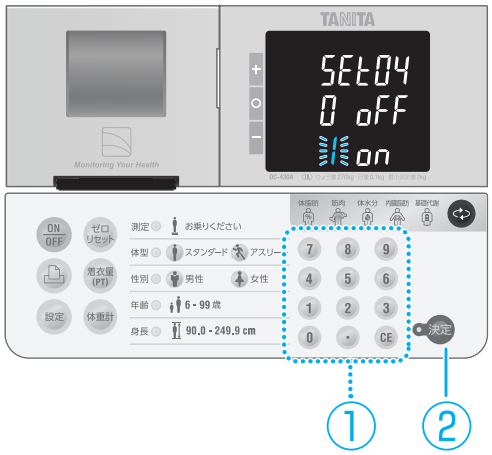



**1** ①で「2」または「3」を入力し、②で決定します。

**2** ①で枚数を入力します。（0～3）

**3** ②で決定します。

## プリンターのオートカットの有無（印刷後に用紙を自動的にカットする）

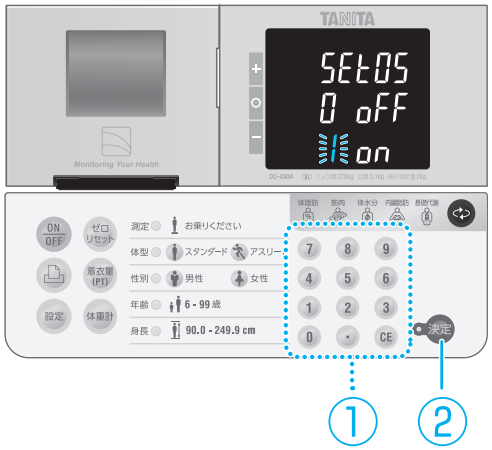



1 ①で「4」を入力し、②で決定します。

2 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

## ブザー音の有無

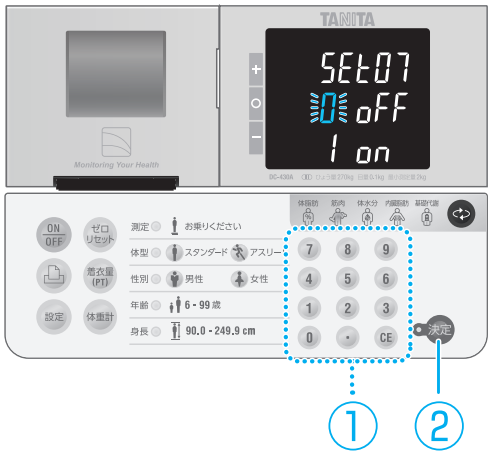



1 ①で「5」を入力し、②で決定します。

2 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

## ID番号の有無（測定者のID番号の入力を設定する機能☞P.17）




1 ①で「7」を入力し、②で決定します。

2 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

ID番号の有無をoFFにすると、ID番号の入力画面は表示されません。

# いろいろな設定（つづき）

入力を間違えた場合は CE を押すと戻ります

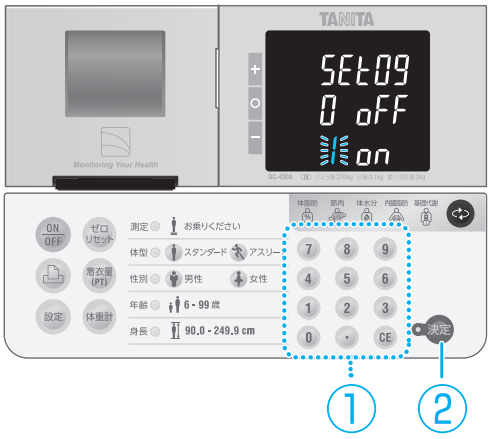
## アスリート選択の設定（体組成測定の体型選択の入力の有無を設定 ☞P.17）

アスリートについて

18才以上で次の条件に当てはまる方は「アスリート」を選択し、参考値としての測定をお勧め致します。

- 1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
- 体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方。
- ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
- プロスポーツ選手。

※「年齢」で17才以下を入力した場合は、「体型」で「アスリート」を選択した場合でも自動的に「スタンダード」に変更されます。



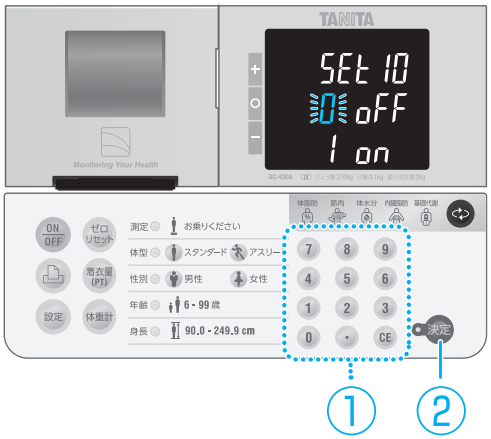

1 ①で「9」を入力し、②で決定します。

2 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

アスリート選択の設定をoFFにすると、体型の選択はスタンダードに固定されます。

## 身長入力時の単位の設定

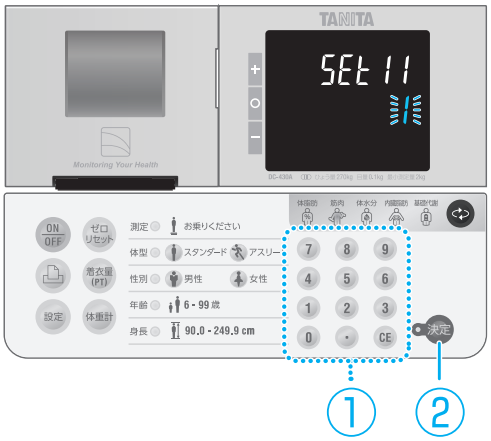



1 ①で「10」を入力し、②で決定します。

2 ①で単位を設定します。
（0：0.1cm単位、1：1cm単位）

3 ②で決定します。

## 入力した値の自動確定時間（各設定時に数値入力後、決定を押さずに自動的に入力値を確定する機能）




1 ①で「11」を入力し、②で決定します。

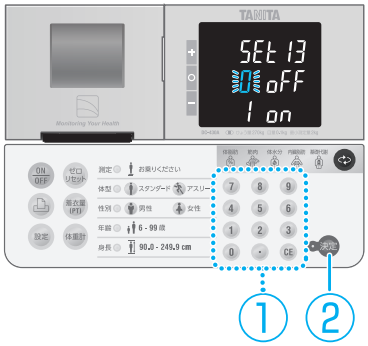
2 ①で秒数を設定します。（0～9）

3 ②で決定します。

- 1～9秒に設定した場合：各設定時に数値を入力し、設定した秒数が経過すると自動的に数値が確定します。
- 0秒に設定した場合：各設定時に数値を入力し、決定を押すと数値が確定します。

使いかた

## RS-232Cポート電源供給（データ送受信用ワイヤレスアダプターを接続したときに、本機から電源を供給する機能）



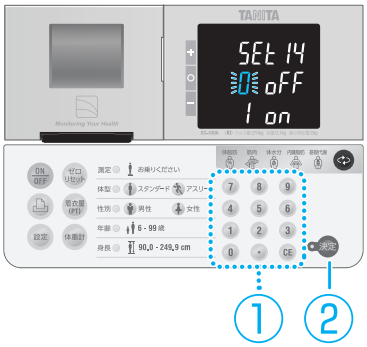

1 ①で「13」を選択し、②で決定します。

2 ①で「0:oFF」か「1:on」を選択し、②で決定します。

**⚠注意**

電源供給が必要な専用のオプション商品を接続しない場合は必ずoFFでお使いください。設定をonにした状態で非対応の機器を接続すると、相手機器を破損するおそれがあります。

## プリンターを有効にする設定



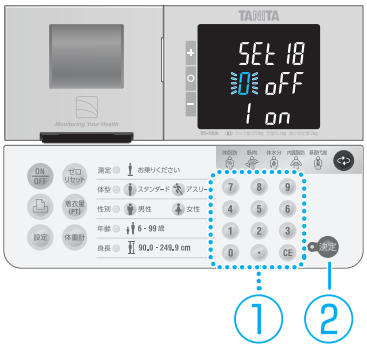

1 ①で「14」を入力し、②で決定します。

2 ①プリンターの有効を設定します。（1：有効、0：無効）

3 ②で決定します。

プリンターの設定を有効にすると、測定後プリントボタンを押して測定結果を印刷します。プリンター用紙をセットしないで測定するときは、設定を無効にしてください。

## 目標体脂肪率の入力（体脂肪率の目標を登録する機能）



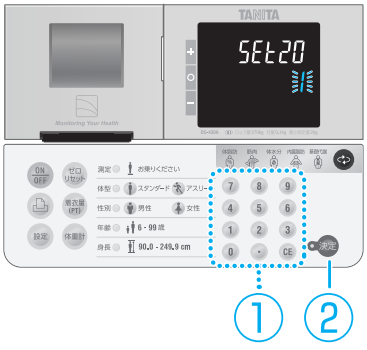

1 ①で「18」を入力し、②で決定します。

2 ①で目標体脂肪率の入力の有無を設定します。
（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

目標体脂肪率の入力の設定をonにして、目標体脂肪率を入力すると、その体脂肪率になるために必要な体脂肪の増減量を印刷、出力されます。

## 印刷パターンの設定（☞ P.15）




1 ①で「20」を入力し、②で決定します。

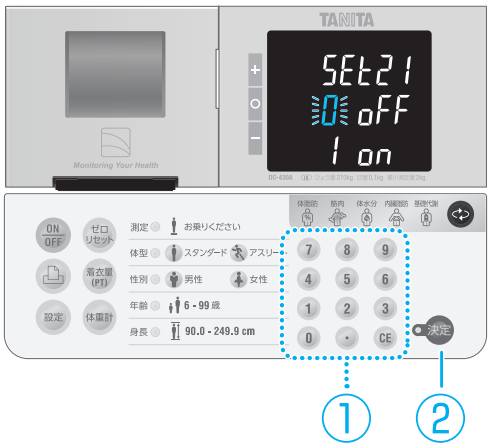
2 ①で印刷パターンを設定します。
（1：通常印刷、2：短縮印刷）

3 ②で決定します。

# いろいろな設定（つづき）

入力を間違えた場合は CE を押すと戻ります

## 自動終了の有無（測定後、測定台から降りると、自動的に次の測定に進む機能）

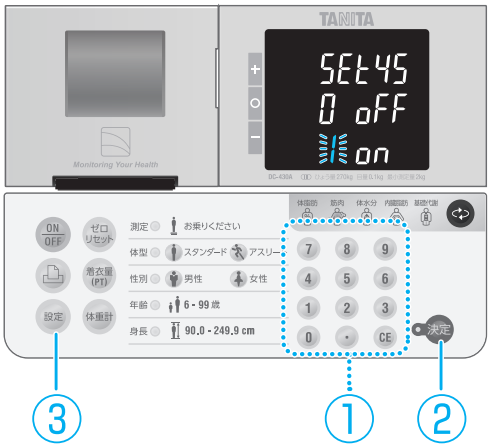



1 ①で「21」を入力し、②で決定します。

2 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

3 ②で決定します。

## 印刷項目の選択




1 ①で下の表より設定を変更したい項目の番号を入力します。（45～69）

2 ②で決定します。

3 ①で有無を設定します。（1：on、0：oFF）

4 ②で決定します。

5 各種設定が終了し、
③を押すと設定モードは終了します。

### 設定項目内容

| No. | 設定内容 | 出荷時設定 |
|---|---|---|
| SEt 45 | 脂肪量印刷 | 1: on |
| SEt 46 | 除脂肪量印刷 | 1: on |
| SEt 47 | 筋肉量印刷 | 1: on |
| SEt 48 | 体水分量印刷 | 1: on |
| SEt 49 | 推定骨量印刷 | 1: on |
| SEt 50 | 基礎代謝量印刷 | 1: on |
| SEt 51 | 体内年齢印刷 | 0: oFF |
| SEt 52 | 内臓脂肪レベル印刷 | 1: on |
| SEt 53 | 脚点印刷 | 1: on |
| SEt 54 | BMI印刷 | 1: on |
| SEt 55 | ローレル指数印刷 | 1: on |
| SEt 56 | 標準体重印刷 | 1: on |

| No. | 設定内容 | 出荷時設定 |
|---|---|---|
| SEt 57 | 肥満度印刷 | 1: on |
| SEt 58 | 体脂肪率適正範囲印刷 | 1: on |
| SEt 59 | 体水分率印刷 | 1: on |
| SEt 60 | 体脂肪率グラフ印刷 | 1: on |
| SEt 61 | BMIグラフ印刷 | 1: on |
| SEt 62 | 内臓脂肪レベルグラフ印刷 | 1: on |
| SEt 63 | 筋肉量グラフ印刷 | 1: on |
| SEt 64 | 基礎代謝量レベルグラフ印刷 | 1: on |
| SEt 65 | 脚点グラフ印刷 | 1: on |
| SEt 66 | 体型判定印刷 | 1: on |
| SEt 68 | タニタロゴ印刷 | 1: on |
| SEt 69 | その他の情報 | 1: on |

設定45～69は、印刷項目の設定になります。
印刷パターンの設定で通常印刷が選択されているとき、これらの設定で、個々の印刷をon／oFFできます。
印刷パターンの設定で短縮印刷が選択されているとき、これらの設定は反映されません。

## 印刷項目内容一覧

・各測定モード、設定内容により、下表の内容が印刷されます。
・体組成計モードにおける通常印刷時は、設定により、一部の項目の印刷を省くことが可能です（☞P.16）。

### 【印刷項目プリセット内容一覧】

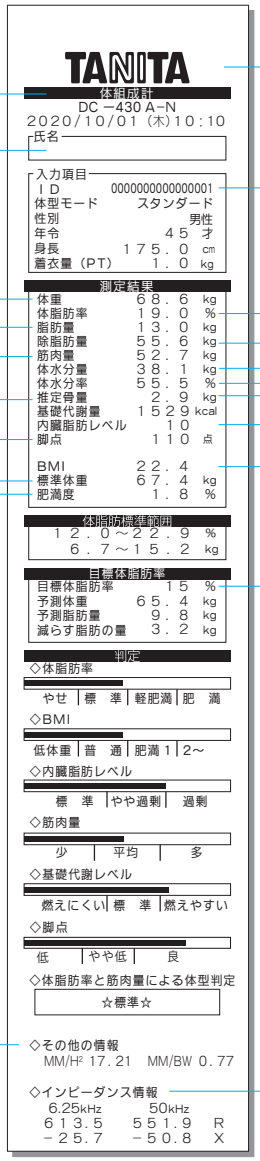
| 項　目 | 体組成計モード 通常印刷 | | | 体組成計モード 短縮印刷 | | | 体重計モード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | スタンダード | アスリート | 小児 | スタンダード | アスリート | 小児 | |
| ロゴ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| カテゴリーネーム | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 機種番号 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 日時 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 氏名 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| ID | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 体型 | ● | ● | | ● | ● | | |
| 性別 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 年齢 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 身長 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 着衣(風袋)量 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 体重 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 体脂肪率 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 脂肪量 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 除脂肪量 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 筋肉量 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 体水分量 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 体水分率 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 推定骨量 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 基礎代謝量 | ○ | ○ | | | | | |
| 体内年齢 | ○ | ○ | | | | | |
| 内臓脂肪レベル | ○ | ○ | | | | | |
| 脚点 | ○ | ○ | | | | | |
| BMI | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ローレル指数 | | | ○ | | | ○ | |
| 標準体重 | ○ | | ○ | | | | |
| 肥満度 | ○ | | ○ | | | | |
| 標準範囲 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 体脂肪率グラフ | ○ | ○ | ○ | | | | |
| BMIグラフ | ○ | ○ | | | | | |
| 内臓脂肪レベルグラフ | ○ | ○ | | | | | |
| 筋肉量グラフ | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 基礎代謝レベルグラフ | ○ | ○ | | | | | |
| 脚点グラフ | ○ | ○ | | | | | |
| 体型判定 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| その他の情報 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| インピーダンス情報 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |

●の項目は、常時印字されます。
○の項目は、設定により選択が可能です。
設定により、機能しない項目は印字されません。

# いろいろな設定（つづき）



## 体組成計 通常印刷の場合




### カテゴリーネーム

### 氏名
必要に応じて手書きでご記入ください。

### 体重
測定した体重です。

### 脂肪量
からだの脂肪分だけの重さです。

### 筋肉量
脂肪量と骨塩量を除く組織量のことです。
本機で表示される筋肉量は、骨格筋、心筋、平滑筋（内臓など）と体水分量を含んだ値です。

### 推定骨量
骨全体に含まれるミネラル（カルシウムなど）の量を表します。

### 脚点（脚部筋肉量点数）
体重に占める脚の筋肉量の割合について、理想的とされる値と測定された値と比較して、その割合を点数で表したものです。
※17才以下は印刷されません。

### 標準体重
BMIが22になる値です。

### 肥満度
$\frac{(体重(kg)-標準体重(kg))}{標準体重(kg)}$ ×100で計算した値です。

### その他の情報
全身の筋肉評価指数です。
MM/H²は「全身筋肉量（kg）／身長（m）²」、MM/BWは「全身筋肉量（kg）／体重（kg）」で計算されます。

### ロゴ

### ID
ID有に設定すると印刷されます
（初期設定値はID無しです）。

### 体脂肪率
体重に占める脂肪の割合です。

### 除脂肪量
体重から脂肪の重さを除いた、脂肪以外の部分（筋肉、水分、骨など）の重さです。

### 体水分量／体水分率
血液やリンパ液などの細胞外液、細胞内液など、からだに含まれる水分量を表しています。

### 基礎代謝量
生きていくために最低限必要なエネルギーのことです。本機では基礎代謝基準値の年代ごとの平均値と統計的分布に基づいて基礎代謝レベルを「燃えにくい－標準－燃えやすい」で判定します。
※参考／厚生労働省「日本人の食事摂取基準」2020年版
※17才以下は印刷されません。

### 内臓脂肪レベル
腹腔内の内臓の周囲に付く脂肪です。本機では、内臓脂肪レベルを1～59で表し「標準－やや過剰－過剰」で判定します。
※17才以下は印刷されません。

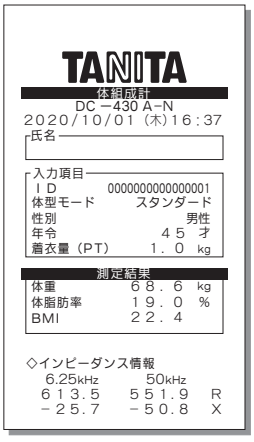
### BMI
「体重（kg）／身長（m）²」で計算されます。疾病が少ないのは「22」とされています。

### 目標体脂肪率
測定者が設定した目標とする体脂肪率です。その体脂肪率になるために必要な体脂肪の増減量も表します。

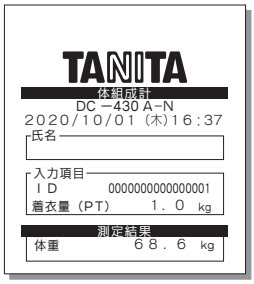
### インピーダンス情報
リアクタンス／レジスタンス情報です。
（測定結果の判定を左右するものではありません）。

※6才から17才の筋肉量判定グラフ・体型判定は子供の成長の段階に応じて個人差があります。

## 体組成計短縮印刷の場合



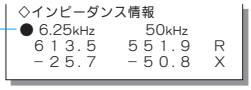

## 体重計の場合




## お知らせ

接触状態検知マーク「●」が印刷された場合、測定姿勢や電極への接触状態が正常ではなかった可能性があります。結果は参考値としてご使用ください。

接触状態検知マーク

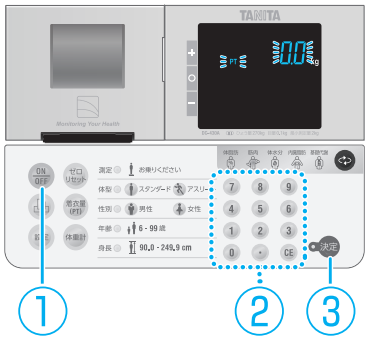



※印刷サンプルはイメージ図です。実際の印刷物と異なる場合があります。

# はかりかた 体組成計として使う

CE を押すと、1つ前のステップに戻ります。「入力した値の自動確定時間」(☞P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。

## 着衣量の設定



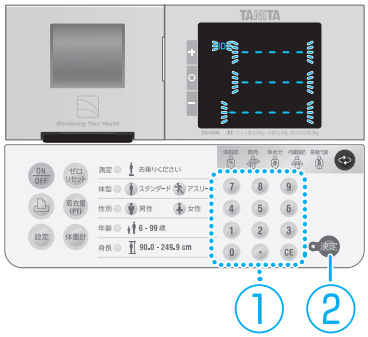

1 ①で電源を入れます。

2 ②で着衣量を入力します。(0.0～10.0kg)

3 ③で決定します。

着衣量を入力中には「PT」が表示されされます。

## ID番号の設定




1 ①で ID番号を入力します。(16桁まで)

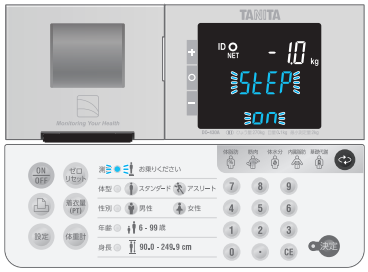
- 「ID番号の有無」(☞P.11)がoFFの場合は表示されません。
- 16桁まで入力でき、途中で 決定 を押すと確定されます。
- 測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。

2 ②で決定します。⇨「測定」が点滅します。

- 「-----」で決定すると「体重の測定」に進みます。その場合次の測定も「-----」が表示されます。

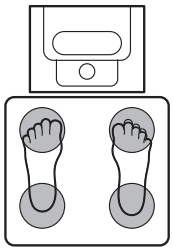
## 体重の測定

体組成の測定が終了するまで、測定台から降りないでください。



1 素足で、電極板に合わせて乗ります。

着衣量を設定していると「NET」が表示されます。
体重が確定すると「体型」が点滅します。



**測定順序の入れ替え**

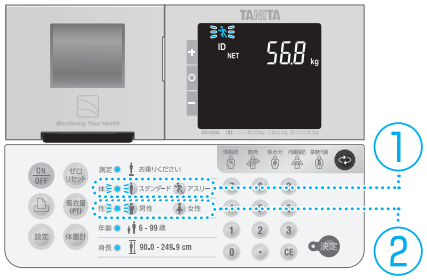
測定台に乗る前に「体型·性別·年齢·身長·目標体脂肪率」を入力することができます。
すべての個人情報を入力してから体重をはかり、体組成を測定することができます。

「アスリート選択の設定」がoFFの場合、体型の選択はスキップします。(☞P.12)

「目標体脂肪率の入力」がoFFの場合、目標体脂肪率の入力はスキップします。(☞P.13)




## 体型／性別の入力




1 ①体型を選択します。⇨「性別」が点滅します。

「アスリート選択の設定」がoFFの場合、体型の選択はスキップします。(☞P.12)

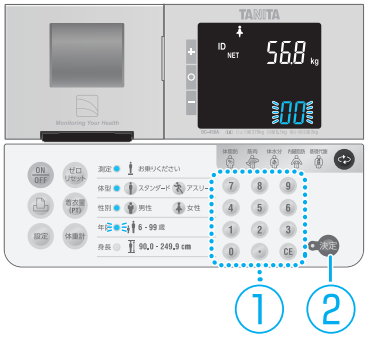
2 ②性別を選択します。⇨「年齢」が点滅します。

使いかた

# はかりかた 体組成計として使う（つづき）



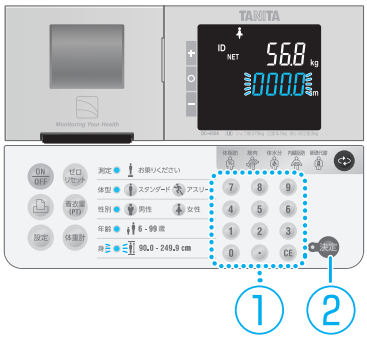
## 年齢の入力




**1** ①で年齢を入力します。（6～99）

**2** ②で決定します。
⇨「身長」が点滅します。

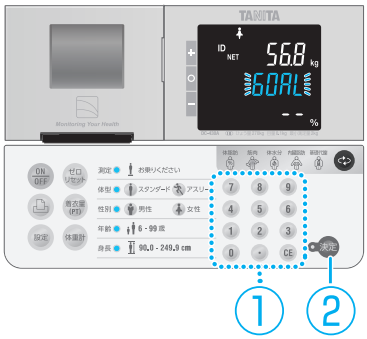
## 身長の入力




**1** ①で身長を入力します。（90.0～249.9cm）

**2** ②で決定します。

## 目標体脂肪率の入力



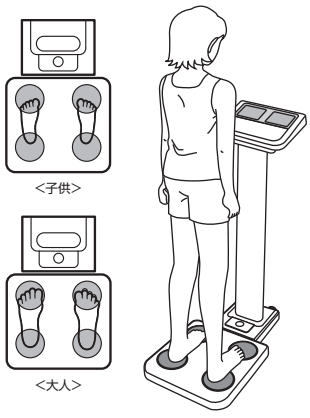

**1** ①で目標体脂肪率を入力します。（4～55%）

**2** ②で決定します。

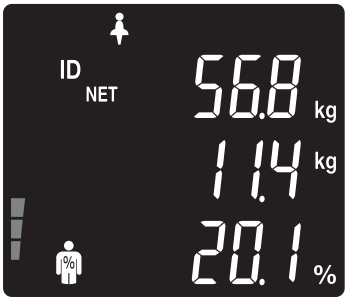
・「目標体脂肪率の入力」（☞P.13）が oFF の場合、「体組成の測定」に移ります。

## 体組成の測定

個人情報がすべて入力されると、体組成の測定を開始します。
StAY が表示されたら右図のように測定姿勢をとり、測定中は動かないようにしてください。
「oooooo」が消えたら測定が終了し、測定結果が表示されます。



## 測定結果の表示




体重

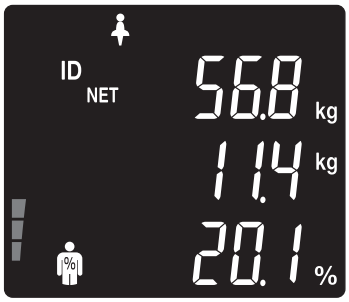
脂肪量

体脂肪率

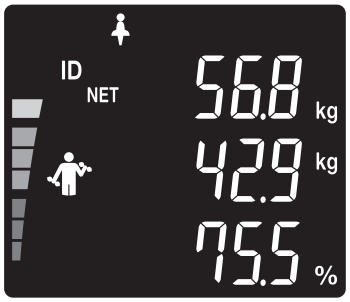
**1** 測定結果が表示されます。
「印刷枚数」の設定が1～3に設定されていると、測定結果が自動的に印刷されます。

- 測定結果表示中に、 を押すと、表示される内容が順次変わります。
- 測定結果表示中に、 を押すと、測定結果が印刷されます。

1.体脂肪

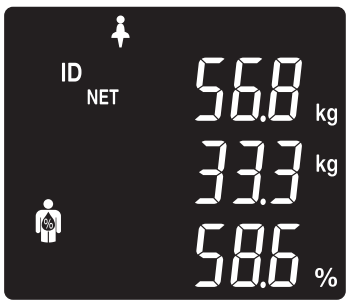



2.筋肉

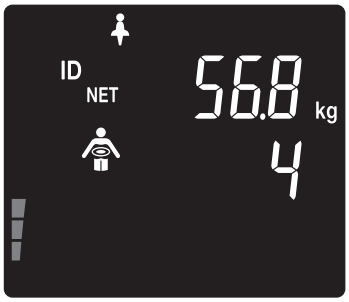



※全身に占める筋肉の割合を表示します

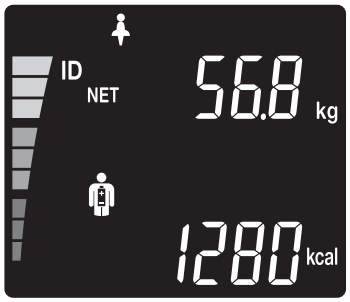
3.体水分



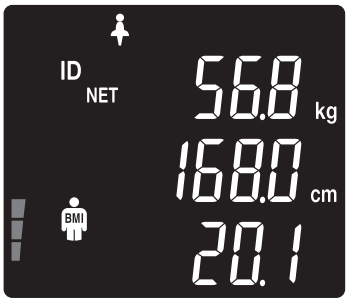

4.内臓脂肪

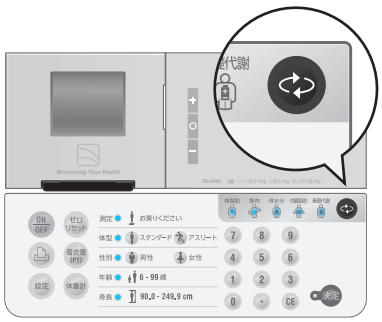


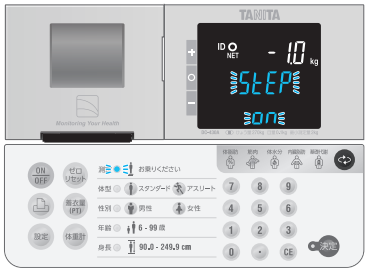

5.基礎代謝量




6.BMI



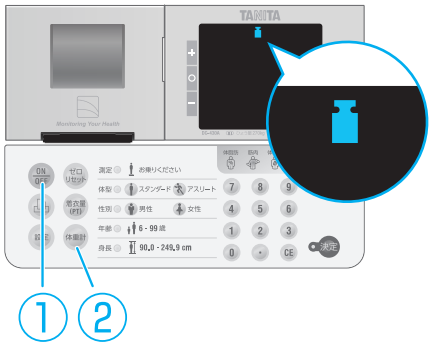

**2** 測定台から降りてください。
次の測定に進みます。

- 「自動終了の有無」(☞ P.14)が oFF の場合は、自動的に次の測定に進みません。
決定 を押して次の測定に進みます。

# はかりかた 体重計として使う

CE を押すと、1つ前のステップに戻ります。「入力した値の自動確定時間」(☞P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。

## モード切り替え

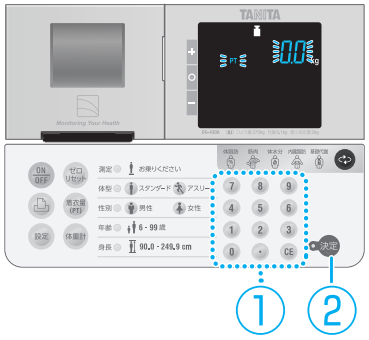



1 ① ON/OFF で電源を入れます。

2 ② 体重計 を押すと、体重計モードになります。
画面に 👕 が点灯します。

・ 体重計 を押すごとに体組成計モードと体重計モードが切り替わります。

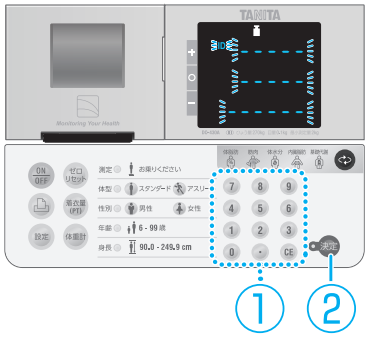
## 着衣量の設定




1 ①で着衣量を入力します。(0.0～10.0kg)

2 ②で決定します。

## ID番号の設定

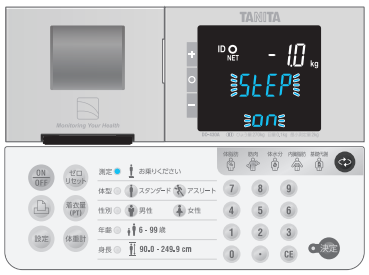



1 ①でID番号を入力します。(16桁まで)

・「ID番号の有無」(☞P.11)がoFFの場合は表示されません。
・16桁まで入力でき、途中で決定を押すと確定されます。
・測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。

2 ②で決定します。

## 体重をはかる




1 「StEP on」が点滅したら、測定台に乗ります。

2 体重が安定すると「O」が点灯し、測定結果が表示されます。
「印刷枚数」の設定が1～3に設定されていると、測定結果が自動的に印刷されます。

3 測定台から降りてください。次の測定に進みます。

使いかた

# データ保存

## 測定結果のデータを保存する

コントローラーにSDメモリーカードをセットしておくと、測定完了後、結果がSDメモリーカードに保存されます。

測定日ごとに新しいCSVファイルがSDメモリーカードに作成されます。

作成ファイルは、ファイル名として以下に示すような測定日時を使います。
"YYYYMMDD.csv"（Y=年、M=月、D=日）

画面にエラー表示「SD-F」が出た場合、SDメモリーカードに十分なスペースがないことを示します。1GBのSDメモリーカードに約30,000回の測定結果（体組成計モード）を保存することができます。

・ データ保存中や読み込み中にSDメモリーカードを抜かないでください。

**お知らせ**

SDメモリーカードに記録されたデータの破損、消失については、故障や損害の内容、原因に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
データは定期的なバックアップをおすすめします。

# パソコンと接続するとき

本機はUSBケーブルまたはRS-232Cケーブルを介して測定結果を出力することができます。
測定完了後、結果がパソコンに出力されます。

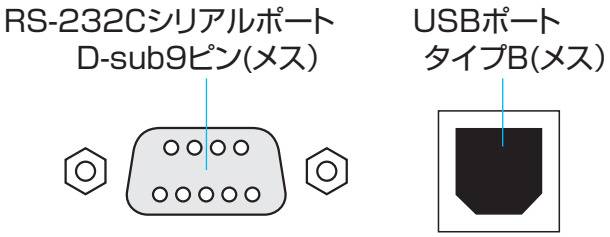
測定データは、受信側（パソコンなど）の状態にかかわらず測定直後に送信されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。
詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）よりダウンロードしてご確認ください。
PCモードを使用すると、パソコン側より個人データを送信し、測定結果を受信することができます。
PCモードを使用する場合は、別紙「PCモード説明書」をタニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）からダウンロードしてご確認ください。

## ■通信仕様

| | |
|---|---|
| 通 信 規 格 | EIA RS-232C準拠 |
| 通 信 方 式 | 調歩同期式 |
| 信 号 速 度 | 9600bps |
| データビット長 | 8ビット |
| パ リ テ ィ | なし（NONE） |
| ストップビット | 1ビット |
| フ ロ ー 制 御 | なし |



コントローラーの背面にRS-232Cシリアルポート（D-sub9ピン、メス）とUSBポート（Bタイプ、メス）が付いています。
パソコンと接続する場合は、それぞれに合わせたケーブルで接続してください。
●ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
RS-232Cストレートケーブル：D-sub9ピン（オス）-D-sub9ピン（メス）
USBケーブル：タイプA（オス）-タイプB（オス）USB2.0規格に対応。




USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバのインストールが必要となることがあります。
USBドライバは、タニタホームページ（https://www.tanita.co.jp/）よりダウンロードできます。

**お知らせ**

USBケーブルでパソコンと接続した場合、RS-232Cからの出力はされません。

# 故障かな?

■修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

| 症　状 | | ご確認ください |
|---|---|---|
| はかりかた | インピーダンス測定エラー   | ●素足になり、正しく電極に合わせて乗ってください。<br>●つま先側とかかと側の電極に均等に乗ってください。<br>●設定の入力内容、または測定前の入力内容を確認してください。 |
| | ゼロ点異常   | ●測定の準備ができていません。<br>StEPonが表示されるまでお待ちください。<br>●電源を切り、測定台に乗っているものをおろしてから、電源を入れ直し、再度測定し直してください。 |
| | 体重値が安定しない | ●振動がある場所に設置していませんか?<br>場所をかえてご使用ください。<br>●測定台がかたむいていませんか?<br>水平にしてください。(☞ P.8)<br>●測定台の隙間に物がはさまっていませんか?<br>はさまっている物を取り除いてください。 |
| コントローラー | 電源を入れても何も表示しない | ●電源コードやACアダプターが正しく接続されているか確認してください。 |
| | - - - - - が表示される | ●測定する重量が、測ることのできる範囲をこえています。 |
| | 「% BMI」が点滅表示される | ●測定姿勢が正しくない可能性があります。結果は参考値としてご使用ください(☞ P.4)。<br>●足の裏が乾燥している可能性があります。水などでぬらしてから再度測定してください。 |

必要なとき

# 故障かな？（つづき）

| 症　状 | | ご確認ください |
|---|---|---|
| プリンター | プリンター用紙切れ<br> | ●印刷用ロール紙が入っていません。<br>用紙を補給してください（☞P.9）。<br>プリンターを使用しない場合は、CE を押し、<br>印刷枚数の設定をやり直してください<br>（☞P.10）。 |
| | プリンターカバーオープン<br> | ●プリンターカバーが開いています。<br>きちんと閉じてください。<br>用紙が斜めになっていないかご確認ください。 |
| | プリンター用紙が<br>出てこない | 設定を確認してください。<br>●プリンターの設定が無効になっていませんか?<br>設定を有効にしてください。<br>●『印刷枚数を設定する』で印刷枚数が0になっていませんか?<br>1～3枚を設定してください（☞P.10）。<br>●コントローラーが40°以上傾いていませんか? 傾けすぎないでください（☞P.8）。<br>●プリンターが故障している可能性があります。<br>お買い求め先にご連絡ください。 |
| | プリンター用紙は<br>出てくるが、<br>印字されない | ●印刷用ロール紙が裏になっていませんか?<br>正しくセットし直してください（☞P.9）。<br>●プリンターが故障している可能性があります。<br>お買い求め先にご連絡ください。 |
| SD<br>メモリー<br>カード |  | ●SDメモリーカードの容量が不足しています。<br>カード内のデータを移動・削除してください。<br>●SDメモリーカードの残容量が十分にあることを確認してご使用ください。 |
| |  | ●SDメモリーカードがライトプロテクトされています。<br>カードのプロテクト（ロック）を解除してください。 |
| |  | ●SDメモリーカードが故障しています。<br>新しいカードに交換してください。 |

**お知らせ**

上記以外のエラー表示が出た場合は、一度電源を切り、再度測定してください。
何度も同じエラー表示が出る場合は弊社お客様サービス相談室までご連絡ください。

# 重力補正について

お知らせ

本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。
（正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています）
引っ越しなどにより、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

| 使用地域番号 | 使用できる地域 | 重力加速度(m/s²) |
|---|---|---|
| (1) | 釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内 | 9.804～9.807 |
| (2) | 札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内 | 9.804～9.806 |
| (3) | 函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内 | 9.803～9.806 |
| (4) | 青森県 | 9.802～9.804 |
| (5) | 岩手県、秋田県 | 9.800～9.804 |
| (6) | 宮城県、山形県 | 9.799～9.802 |
| (7) | 福島県、茨城県、新潟県 | 9.798～9.801 |
| (8) | 栃木県、富山県、石川県 | 9.797～9.800 |
| (9) | 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）、福井県、京都府、鳥取県、島根県 | 9.796～9.799 |
| (10) | 神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県 | 9.795～9.798 |
| (11) | 東京都（八丈支庁管内に限る）、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県 | 9.794～9.797 |
| (12) | 熊本県、宮崎県 | 9.794～9.796 |
| (13) | 鹿児島県（奄美市、大島郡を除く） | 9.794～9.797 |
| (14) | 東京都（小笠原支庁管内に限る） | 9.794～9.795 |
| (15) | 鹿児島県（奄美市、大島郡に限る） | 9.791～9.794 |
| (16) | 沖縄県 | 9.789～9.792 |

# 製品仕様

| 名　称 | | デュアル周波数体組成計　DC-430A-N |
|---|---|---|
| 体重測定部 | 計量方式 | 電気抵抗線式はかり |
| | 精度等級 | 3級 |
| | ひょう量 | 270kg（風袋量を含む） |
| | 目量（最小表示） | 0.1kg |
| | プリセット風袋量（着衣量） | 0.0～10.0kg（0.1kg単位） |
| | 測定範囲 | 2.0～270.0kg（0.1kg単位） |
| インピーダンス測定部 | 測定方式 / 判定基準 | デュアル周波数BIA法 |
| | 測定周波数 | 6.25kHz / 50kHz |
| | 測定電流 | 90μA以下 |
| | 電極材質 | ステンレス |
| | 測定部位 | 全身 |
| | 測定範囲 | 150～1200Ω（6.25kHz）/ 150～1000Ω（50kHz） |

測定モード別　仕様

| | | 体組成計モード | 体重計モード |
|---|---|---|---|
| 入力項目 | プリセット風袋量（着衣量） | 0.0～10.0kg (0.1kg単位) | |
| | ID | 0～9999999999999999 (16桁) | |
| | 体型 | スタンダード / アスリート | — |
| | 性別 | 男性 / 女性 | — |
| | 年齢 | 6～99才(スタンダード) / 18～99才(アスリート) | — |
| | 身長 | 90.0～249.9cm | — |
| | 目標体脂肪率 | 4～55% (1%単位) | — |
| 出力項目 | 体重 | 2.0～270.0kg (0.1kg単位) | |
| | 体脂肪率 | 3.0～75.0% (0.1%単位) | — |
| | 脂肪量 | 0.1kg単位 | — |
| | 除脂肪量 | 0.1kg単位 | — |
| | 筋肉量 | 0.1kg単位 | — |
| | 体水分量 | 0.1kg単位 | — |
| | 体水分率 | 0.1%単位 | — |
| | 推定骨量 | 0.1kg単位 | — |
| | 体内年齢※ | 1才単位 | — |
| | 基礎代謝量 | 0～9999kcal/日 (1kcal/日単位) | — |
| | 内臓脂肪レベル | 1～59レベル (1レベル単位) | — |
| | 脚点 | 50～150点 (1点単位) | — |
| | BMI | 0.1単位 | — |
| | 標準体重 | 0.1kg単位 | — |
| | 肥満度 | 0.1%単位 | — |
| | 判定 / グラフ | 体脂肪率/BMI/内臓脂肪レベル/筋肉量/基礎代謝レベル/脚点/体型判定 | — |
| | MM/H² | 0.01単位 | — |
| | MM/BW | 0.01単位 | — |
| | インピーダンス | リアクタンス、レジスタンス | — |

※この項目は出荷時設定offになっています。

その他仕様

| | | |
|---|---|---|
| 外部インターフェース | | RS-232Cポート(D-sub9ピン) / USBポートタイプB/SDメモリーカードスロット |
| 印刷方式 | | 内蔵サーマルプリンター |
| 表示部 | | セグメントLCD |
| 入力方式 | | メンブレンスイッチ |
| 電源 | | ACアダプター(DC12V) |
| 消費電力 | | 36W |
| 使用条件 | 温度範囲 | 5～35℃ |
| | 湿度範囲 | 30～80%（結露なきこと） |
| 保管条件 | 温度範囲 | -10～60℃ |
| | 湿度範囲 | 10～90%（結露なきこと） |
| 本体質量 | セパレートタイプ | 7.0kg |
| | ポールタイプ | 13.5kg |
| 時計精度 | | 平均月差　±1分以内（常温） |

※デザインおよび製品仕様は予告なく変更する場合があります。
※SD、SDHC、SDXCおよびSDロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

必要なとき

# MEMO

## アフターサービスについて

**1、保証書について**

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

**2、修理を依頼されるとき**

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

**3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。**


販売元　株式会社 タニタ

本社・お客様サービス相談室　〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造元　株式会社 タニタ秋田

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス　https://www.tanita.co.jp/

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル 0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00（祝日を除く月～金）


© 2020-2026 TANITA Corporation

DC4307721(3)-2610OF